

テーマ別

1

入試対策編

記述問題一地理

- 1 <ヨーロッパ州>ヨーロッパの北西部は、高緯度のわりに冬でも気候は温暖である。その理由を、海流と風の面から簡単に書きなさい。

- 2 <南アメリカ州>ブラジルではポルトガル語、ブラジル周辺諸国ではスペイン語がおもに使われている。このようにヨーロッパの言語が使われている理由を、歴史と関連させて簡単に書きなさい。

- 3 <日本の地域構成>日本政府は沖ノ鳥島^{おきのとりしま}が波^{すいぱつ}でけずられ水没^{すいぼつ}してしまうのを防ぐため、約300億円をかけて護岸工事を行った。この工事の目的を、「排他的經濟水域」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 4 <日本の地形>三角州は、河川のどのようなはたらきによってできるか。「河口」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 5 <日本の気候>金沢市^{かなざわ}は、冬に降雪による降水量が多くなっている。金沢市で冬の降雪量が多い理由を、簡単に書きなさい。

- 6 <日本の工業>福島県をはじめとする東北地方では電子工業がさかんで、IC（集積回路）などをつくる工場は、東北各県の空港や高速道路の周辺に多く分布している。ICを、輸送費が高くつく飛行機や高速道路を使って輸送しても十分に採算がとれる理由を、製品の特徴の面から簡単に書きなさい。

- 7 <日本の農業>宮崎県や高知県では、ピーマンやきゅうりなどの促成栽培^{そくせいさいばい}がさかんである。促成栽培とはどのような栽培方法か。施設と出荷時期の面から簡単に書きなさい。

- 8 <関東地方>千葉県や茨城県では、全国の農業産出額にしめる野菜の割合が高い。その理由を、出荷先との距離^{きより}に着目して簡単に書きなさい。

2

テーマ別

入試対策編

記述問題一歴史

- 1 <奈良時代> 奈良時代に出された、こんでんえいねん し ざいのほう 壱田永年私財法とは、どのような法令か。「私有」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 2 <平安時代> 平安時代に、ふじわら せっしょく かんぱく ちうてい どくせん 藤原氏が摂政や関白といった朝廷の要職を独占して政治の実権をにぎることができた理由を、「天皇」「きさき」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 3 <鎌倉時代> 源 賴朝は将軍に仕える武士を御家人おもひとのよりとも とし、政治のしくみを整えた。この政治のしくみを、「主従関係」「土地」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 4 <室町時代> 日明貿易むろまち にちみん を行う際、明と幕府が倭寇わこうを取りしめるために行つたことを、「勘合」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 5 <安土桃山時代> 豊臣秀吉あづちもとやま とよとみひでよし が行った検地や刀狩けんち かんながり によって、農民の身分にどのような影響えいきょう が生じたか。簡単に書きなさい。

- 6 <江戸時代> 島原・天草一揆えど しまばら あまくさいっき がおこったのち、江戸幕府は中国とオランダのみとの貿易を、長崎に限って認めることとした。このように、幕府が鎖国を行つた理由を、簡単に2つ書きなさい。

- 7 <明治時代> 1858年に結ばれた日米修好通商条約は、日本にとって不平等な内容をふくんでいたため、明治時代に条約改正のための外交努力が続けられた。その不平等な内容を、簡単に2つ書きなさい。

- 8 <昭和時代> 世界恐慌せかいこうこう に対して、イギリスやフランスはブロック経済けいざい とよばれる政策をとった。ブロック経済とはどのような政策か、簡単に書きなさい。

3

テーマ別

入試対策編

記述問題一公民

- 1 <選挙>衆議院議員選挙には、小選挙区比例代表並立制とよばれる、比例代表制と小選挙区制を組み合わせた制度が導入されている。このうち、比例代表制のしくみを簡単に書きなさい。

- 2 <国会>衆議院には、参議院より強い権限があたえられている。その理由を簡単に書きなさい。

- 3 <内閣>内閣は、議院内閣制とよばれるしくみのもとで行政権行使する。議院内閣制とはどのようなしくみか。「信任」「責任」の語句を使って、簡単に書きなさい。 (高知・改)

- 4 <裁判所>日本の裁判所には最高裁判所と下級裁判所があり、このうち、最高裁判所は「憲法の番人」とよばれている。その理由を簡単に書きなさい。

- 5 <裁判所>日本では、第一審の裁判所の判決に不満がある場合、第二審の裁判所に控訴し、さらに上告することができる三審制を採用している。その理由を簡単に書きなさい。 (滋賀・改)

- 6 <地方自治>1999年に地方分権一括法がつくられ、地方分権が進められている。地方分権とはどのようなことか。「仕事」「財源」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 7 <流通>生産された商品が消費者に届くまでの流れを流通という。従来の「生産者→卸売業者→小売業者→消費者」という流通だけでなく、「生産者→小売業者→消費者」のような流通が増えている。「生産者→小売業者→消費者」の流通の利点を、「仕入れ」「販売」の語句を使って、簡単に書きなさい。

- 8 <企業>公共の目的のために活動する公企業に対して、私企業はどのような企業ですか。簡単に書きなさい。